

1. 件名：「トランスニュークリア株式会社による使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器等の設計の型式証明申請に関するヒアリング（15）」

2. 日時：令和3年1月13日（水）13時30分～15時45分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設審査部門

石井企画調査官、上石安全審査官、尾崎安全審査専門職、森野安全審査専門職

技術基盤グループ システム安全研究部門

小澤システム安全政策研究官、船田技術参与

技術基盤グループ 核燃料廃棄物研究部門

福田技術研究調査官

トランスニュークリア株式会社

最高技術責任者 他4名

株式会社神戸製鋼所

技術部 キャスク技術室 室長 他3名

5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

6. その他：

資料1 使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器等の設計の型式証明申請（TK-26型） 遮蔽・臨界解析コードの妥当性

資料2 バスケット用ほう素添加アルミニウム合金（1B-A3J04-0）に関する強化機構の維持に係る説明資料

資料3 バスケット用ほう素添加アルミニウム合金（1B-A3J04-0）に関する審査会合の説明方針

資料4 バスケット用ほう素添加アルミニウム合金（1B-A3J04-0）に含有されるほう素化合物の相安定性に係る説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	本日ありがとうございます原子力規制庁の石井です。今日の議論の順番なんですけど、最初に主任会議の資料の修正の案について説明を受けたいと思います。そのあと二つ目が、
0:00:17	原発の面談でデート宿題事項になっていたものを、今日回答資料として準備していただいているというふうに思いますので学校の資料ですかね、系統強化機構に参加し、強化機構の書かれてくる資料等もすごく含有される方の目標案について、
0:00:37	説明資料をお願いしたのかなと理解してますけども、これの説明を受けてきて議論して最後に年末の審査会合で宿題事項として、こちらから追加要求項目を出させていただいたものに対する影響等、
0:00:54	新しい緩やかあの今後どのように行うかという資料についての議論をしたいと思ってますけれども、TRACE水違反と神戸製鋼さんはそれでよろしいでしょうか。
0:01:07	Tnヨコエでございます。今ご提案いただいた進め方で結構です。よろしくお願いいたします。
0:01:17	神戸製鋼さんも今トランスに対する回答でオッケーということで理解でよろしいですか。
0:01:24	神戸製鋼5シモジョウですとご提案いただいた進め方で結構ですんです。
0:01:31	ありがとうございます。1点だけちょっと最初に確認なんですけど、協定提出いただいているバスケット用ほう素添加アルミニウム合金に関する強化機構の維持に係る説明資料っていうものについては、
0:01:45	宿題事項だけじゃなくて年末の面談を宿題の回答だけじゃなくて審査会合の対応回答も含まれているというふうに理解するのがいいんでしょうかそこちょっとTRACEに行く予算回答お願いします。
0:02:05	神戸製鋼該当します。シノザキですと、基本的にはその御理解で構いません。以上です。
0:02:14	わかりました。
0:02:16	後で説明の段階で三番目の議題で説明するんであればその旨伝えていただければそっち取り扱い等と思いますのでよろしくお願いいたします。最初に合併等の起算の臨界からでよろしいですかね。
0:02:33	それで私結構です。
0:02:35	。
0:02:36	じゃあ収益そう。
0:02:39	申請者側での臨界の資料についての説明をお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	はい承知いたしましたじゃまず遮へい臨界解析コードの妥当性の資料Rev1往復してますので、ちょっとその内容レベルアップしておりますんでその内容を御説明いたします。
0:02:59	TRACEにはタニウチでございます。それではですね、2 ページからになりますけども、今回のやつね臨界解析で使用されている懸念のCIFなりそれとこのVAそのまま最についていうことです。もう一つが、
0:03:18	後半ですね、再解析でエミシビティコードを使用することなどどうぞ。
0:03:23	いうこの二つの項目について説明させていただきます。
0:03:28	まずA系のVIというのは上の差異についてですけども、
0:03:35	基本的にはですね、2.1 のほうになりますけども、
0:03:42	基本的には高度としては同じもので違いは、
0:03:48	これ以上の入力制限常、これが違うというだけのものです。
0:03:58	具体的にどういうことかといいますと、
0:04:03	今 3 ページのほうですね。
0:04:06	3 ページの図 4 がありますけども、
0:04:11	図 4 のAとDと分かれていますんで、というのが、従来から使われてきたというの パイ上ね、こちらのモデルの考え方です。ここに書いてありますように、
0:04:27	はい。
0:04:28	放管関係という条件を満たさないといけないというものになってます。つまり、 この絵の左側でいきますと、一番の中に小さい丸がありますけども、それを取り 囲むように四角ですね、そういう次に資格時点で、その外が大きな
0:04:47	丸で囲んでいるということではみ出したりしてはいけないという条件がありま す。このために計算としては非常に早く計算できるというメリットがあります。
0:05:00	ただし複雑な形状ですね、これだと定義ができないということで、このVIのほう ではですね、その下の 2 にありますようにこういう重なりとかですね。はい。排 除がですね。
0:05:15	会見とか、いろんなことがですね、できるようにしているというのがですね、こ のSWISSというのは上の大きな違いということになります。
0:05:30	これのですね、実際我々がなぜ今回、凝縮水引っ張っているかということなん ですけども、それは 5 ページのほうですね。
0:05:42	ホームページのほうの上の
0:05:46	ヨコエの方、これが今回我々が使っているモデル形状という形になります。バス ケット等ですね、がんに細かくですね。モデル化してですね、実際に近い形 状でモデル化が可能になっているというものであります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:05	これに対してですねもし我々がもしキノコ類を使った場合ですね、どのようなことになるかというのをちょっとイメージ実際プロットませんでイメージなんですけども、それを下のbの方に入れてます。
0:06:19	大きな違いはですね、
0:06:24	Aのほうですと、もう
0:06:27	この本体胴ですね本体胴の一部にバスケットだけちょっと1個入り込むというような形状をそのままモデル化ができてますけども、φ上のほうですね、これができませんので、
0:06:42	少し外径を大きさの形でモデル化していると結ぶ必要がある。
0:06:50	いうことですね、もういろんなこのバスケットの外周部なんですけども、実際にはこれ堰堤内動に沿ったような本体胴に沿ったような形で管理リング合金をですね、
0:07:05	宣言してるんですけども、これをそのままモデル化することができないということですね。矩形等の組み合わせによってですね。曲げある程度を近似すると。
0:07:18	今の関連どうしても民事的なもんですからある程度ということになるんですけども、そういう
0:07:24	近似を行うということで、もちろん化する必要があった。
0:07:29	いうことですね、今回我々としては、このVIを使ったということですので、この地域そうVAが図面の
0:07:42	マーケットには大きな影響を与えないというのはですね。
0:07:46	次の2ページをちょっと戻りますけども、
0:07:51	この一番下の脇のところにあるんですけども、
0:07:55	いろんなのベンチマーク計算の比較されてまして、
0:08:01	この我々のPMの2018-884というものではですね。
0:08:07	すべて559件数の臨界計算ベンチマークに達する臨界計算を行ってまして、その比較を行ってですね、有意な差が発生しないということが確認されているということです。
0:08:22	以上が手の出資とPaに対する設計ということになります。
0:08:30	次に6ページからになりますけども、
0:08:37	はい。
0:08:38	M2コードを使用することの妥当性ということについての説明です。
0:08:47	もう以浅コードの概要と書いてますけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:53	これは 2002 年に初版がリリースされてましたように、今回生じてのMCRいっぱいとこれのオーバーじゃ 1.60 というものでして、これは 2010 年にリリースされています。
0:09:07	これちょっと書いてませんけどもキャスクの計算ですね、いろいろページ連絡等いろいろやられてるとい解析コード。
0:09:15	猫のコードを使うことですね検証及び妥当性というところで 3. 幾らになつてますけども、
0:09:22	PARの検証といいますか、これを使うことの妥当性についてはですね、
0:09:28	2 関係については調べております。満足することを確認しておりますもう一つは、そういう外部支援議論がですね、岩盤線とか中性子の
0:09:38	計算をするコードであるわけでキャスク体系に対し、十分適用できるということで、ようなところであることを確認しており、
0:09:50	実際にですね、3.2-2 の方なのだと、正確にということなんですけども。
0:09:57	これの妥当性確認ということではですね、いろんなキャスクについてですね、1000 人これまで計算を行って実験との比較を行っております。
0:10:08	年①にありますようにその中でもですね、PN12-1。
0:10:14	というこれはもう本当に 38 年度に設計されてキャスクですけども、これの中性子線量率分布の比較とかですね、あとのエネルギーの 38B型ですね、これ国内の
0:10:28	前年 2000 ですけども、これの線量率の計算。
0:10:32	或いはですね、PN12-2、これ 12-1 の持ち帰るということでちょっとちょっと新しい形になるんですけども。
0:10:42	これの計算ということを結び行って、そこと比較を行っております。
0:10:49	その結果として、7 ページになりますけども、計算結果通学で 1 と計算ず比較しまして、概ね類似しているということを確認しております。
0:11:01	もう
0:11:02	当然のことなんですけど丸に書いてますけども、体系がキャスクですので、今回、26 キャスクなんですけども、ベンチマークを行っているものキャスク体系ということでやすそう問題の真相 10 日とかですね、おり人柄という意味。
0:11:21	こういったものを考慮した上での返済計算ということでですね、十分妥当性を確認しているということになります。
0:11:30	③のほうですけども、こちらのほうはいろんなところに、モンテカルロ使っていく体系なんですけど例としてここに挙げての原子力発電所の方を除染遮へい設計費ですか。こちらのキャスクというわけではないけど全体的に発電所関係ですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:47	モンテカルロコードを使っていいようなことが考えております。またアメリカではですね、今週燃料乾式貯蔵キャスクを含むシステム審査指針というのは前からあるんですけども。
0:12:00	この中においてですね、さらに警察としてもこの偏心ピンが記載されているということで、いろんなところで
0:12:09	使用実績など、
0:12:12	④のライフラインのほうですけども、本来だったらライブラリーですね、これにつきましてもですね、先ほど説明したキャスクの中でですね、Tn時の意見、ちょっとその辺が効い3日日そういったベンチの計算の中でもですね、オンラインで活用
0:12:31	今までのだと考えております。
0:12:33	また
0:12:35	再現のエネルギーですけどもこれももちろん当然のことながら使用済み燃料を展示場ボロン今回の計算も使っておりますので、使用目的に合致してるというふうに見てこれ
0:12:50	あと8ページ以降にですね、今まで説明した中でですね、ちょっと参考ということで、ちょっと全部資料をつけております。
0:13:02	D-8ページがですね、これはSCALEコードの鳥栖代用ということで、11の議会の1.1のほうにありますようにですねSCALEというのは、このキャスクはですね、対象として、
0:13:18	残念及び臨界現状遮へい及び臨界ですね、従来はあるので使い過ぎとかも入ってたんですけど、今度はまあ再臨界に関する
0:13:28	でもここはですね。そのためのコードシステム。
0:13:31	いうものの中にこのOKのシリーズ入っております、K-V Aとアシックスがですね、中央部になりますけども、どちらも使用できるというふうな形でですね、システムの中にも取り入れられてることになります。
0:13:51	山銀ページのほうはですね、今回それをどのようになったかというフローですね、お示しのPRAのところでも説明しておりますけども、こういった黒で立っております。
0:14:06	もう1ページのほうですね前にちょっとなんです。
0:14:13	津波のブロックですか。これについて今回こういうモジュールが
0:14:20	追加されたというような説明させていただきますけどもこれは持ち上がるとしてのものが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:28	新しくなったということだけ大ままして実際にこの中で使ってるご覧に火線とのね、いえるし、こういったところがですね、従来からの手法ですね、スケールVAと。
0:14:43	使ってたものと何何も変わっていないということです。この先の説明。
0:14:51	11 ページが先ほど言いましたベンチマークですね。
0:14:55	の場合にこのVIのですね、次概要エネルギー比較をしているというものです。ご報告明文したならば底部に 13 というのはですね、それぞれの全部で 556.3 ですけどその
0:15:11	内領域分けしてですね、それを平均続いて、ここには示しておりますけども、ここに取り上げました文献の中ではですね、このすべてのケースについて、フェノバルゲートの執筆の比較を行いまして、有意な差はないということを確認してるという文献になります。
0:15:31	最後の 12 ページのほうが 1 点、Lst-ですね、使用環境というところで、
0:15:39	こういう採泥要件というのがありますけれども、メモリーとハードディスクですね、あと測定や何か、そういった条件がありますけれども、これにかなうように暖冬しっかりと我々はそういうのを使ってる運用しているということを示すための資料でございます。
0:15:57	御説明は以上でございます。
0:16:01	ありがとうございました。基本的には年原発の審査と年末の審査会合のコメントを踏まえて少し修正していただいた情報が入っているのかなと思いますけども、オザキさん、何かコメント等をお願いしてもいいですか。
0:16:19	さっき幾つかのありがとうございます。基本的に年末の私からコメントした点は赤木さんされていると思っております、この内容でいいかと思しますので、えっという件ちょっと私もそのシステム。
0:16:39	詳しくないんで、人で最後の 12 ページ、ページソフトウェアのところですね、32 ビット&4064 ビットってあるんですけど、これはアンドでいいんですか何か要件に対して、64 ビットだけしかないんですけど、これは負わじゃなくて&が正しいんですか。
0:17:02	プラス 2 ぐらいのヨコエですけども、これどちらでもよいという意味で、事実上は終わりなんですけど
0:17:14	NTTの説明の論文からこれそのままR転記してきたんですけども、その通りでして、どちらでも対応できるんですけども弊社 64 ビットでやっているということです。実量のご指摘の量はですね。わかりました、ありがとうございます。私からは特にはないんです。
0:17:33	次にはこれでいいかと思ってこれ以上、コメントありません。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:39	ありがとうございます。規制庁イシイですけども、少し幾つか確認させていただきたいのは出てくる回答いただければと思います。それと2ページ目のところで一番下のところに追加の文書をいただいて、どうかを結果というふうには鯖会図れているんですけど。
0:17:59	もう歳がないということをお願いという理解でよろしいでしょうか。
0:18:05	はい、取らせるタニウチでその通りですがモンテカルロ検査統計誤差がありますので絶対意味の差は出るんですけども、有意な差は内部火災、
0:18:16	有意な差がないということですね、わかりました理解してそれに関連して今説明いただいて5ページの図税括弧が一検討会によるもので、括弧右側が、
0:18:33	指定失礼(エ)が訳のVIで括弧B側がVASってなってるんですけども、まず図面もちょっと聞きたいのは、SITSの法定講師が
0:18:49	本体胴に食い込んでいような形になってるんですけど、実際の設計もこういう形になってちょっとこれちゃっていいのかわかんないんですけど、実際の設計もこれになってるんでしょうか。
0:19:02	はい、トランスジェニックやタニウチで、はい。このようにですね、少しナイトに入れることによって、よりバスケットの現在性を保つという構造にしております。
0:19:16	わかりましたそれはいわゆる時の私立の方の方が実際の設計に近いっていう理解をすればいいっていうことでよろしいでしょうか。はい、永谷です。その通りです。
0:19:29	ありがとうございます。それで、系統ケース。
0:19:35	VIとVグレー
0:19:38	最終的な計算結果確定欲しい適否保守的のいたら、どっちが非保守とか保守っていう考え方なんかあるんでしょうか。それはもうさ、ほぼ同等なんで、その考えは適用しないっていうことになるんでしょうか。
0:19:53	はい。どうぞ。先ほどの説明さしていますけれども、基本的には同等になります。
0:20:01	その記録割れ目落ちたってですね、この好きのVAを使うと必ずどっか近似しないといけないんですけども、積む近隣の仕方をどうするかによって、より保守的になったようなこともなるでしょうし、逆のこともあると思います。
0:20:20	わかりました。1点気になったのは、説明の資料の中で、
0:20:27	記載の中にその本体胴の厚さが昨日VIの方が点けなるっていうような理解になる部分があったので、9月、実際の設計か、その厚さがあったとフクダとか実際的に近いのであればそれでいいと思うんですけども、厚くなってるっていうのは、逆に言うと非保守
0:20:47	計算結果になるのかなと思ったんですけども、その理解は正しいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:53	暑くなっているか本来の思想そのものをモデル化してるということですね。
0:21:00	なるほど今回増えたとその厚さを使うことができないということになります。じゃあより
0:21:08	実際の整形を模擬した形になってるっていう理解をすればいいということですね。その通りです。
0:21:17	わかりました。それから
0:21:25	遮へい計算のところ経営全体的に比較して妥当っていうふうに書いていただいている部分はMCRBのほうは計算の結果等測定の結果な同じになるということをしてすべての所①から⑤で言いたいという理解でよろしいでしょうか。
0:21:47	はい。
0:21:49	実際にはですね経過のほうがどうしても安全側になっているというのが実態だと思います。
0:22:00	計算のほう安全側になっているということで、基本的にはそうですね。もちろん特殊の維持ではちょっと逆転するようなところもありますけども、
0:22:10	基本的にはあんなになってるということです。
0:22:14	あと3ポツ1のところでは、このコードの利用実績みたいなことを書いていただいているという理解でよろしいですか。
0:22:24	3ページ。
0:22:27	3ページの概要というところで、
0:22:31	はい。
0:22:33	わかりました。
0:22:35	あと8ページのところで、今回新たに添付資料1を追加していただいたんですけども、ズーツ. 1-3に示すような処理で書いてあるんですけど、放水的にはどう理解すればいいでしょうか。
0:22:55	もう
0:22:57	1項3号、
0:22:59	8ページの記載ですか。
0:23:03	そうですね。
0:23:08	10ページですね行われるのは、
0:23:12	はい。℃ですね、計算をやるとどんな見に行ってものみで処理してその次にセントルームに行ってデータを受け渡して処理をしてその次にPMイシイに流すと。
0:23:27	というようなですね、コントロール前は別々にやってたんですけども。
0:23:34	今回の育成強化それが自動的にできるような、もう16になってるという意味です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:45	ちょっとこの記載が具体化どういうことなんかはわからなかったので、
0:23:50	おりました。
0:23:54	はい。
0:23:57	何かもうちょっと具体的に書いたりすることは可能なんでしょうか。
0:24:02	じゃあちょっと、はい、そこだけちょっと、あと同じページ 8 ページのセントラル っていうふうに書かれてるんですけど、フローが中はAがないんですけどどっち が正しいです。
0:24:16	はい。
0:24:19	何がないんですね。
0:24:23	なければ、
0:24:26	部長の説明で破線とダブっておっしゃったような気がしましたが、それがない ときですね、すみません、どちらか正しい
0:24:36	がない方が大事でね、じゃあ、そこに合わせてもらえればと思います。
0:24:40	はい。
0:24:41	それから、急性じゃんですけど。
0:24:45	解析値についての読み込みところに①から⑥の記載があるんですが、
0:24:50	なぜフローの中で、Excessプロフィットへの分Ⅵのところ③⑤とか②③④、 失礼アプリちやいけいかな。
0:25:05	何ていいですかね。そう。何をおっしゃりたいのかというのがちょっとよくわから なかったんですけど。
0:25:20	TRACEに移りあのヨコエでございますけども、前回コードシステムの中で、ど ういう流れでフローで毀損するのか、ちょっと解説して欲しいというご依頼があ りましたので、この加えたものです。
0:25:37	はい、どうぞ。解析人物のところ①から⑥を書いていますけどもこれインプ ットで期待しなきゃいけない内容でまずそのうちの 2 番三番 4 番がクロスセク ションプロセス審議で
0:25:57	まず処理をされると。
0:25:59	いうことをここで説明しています。
0:26:03	2 真ん中の四角の中でわからなかったのは、
0:26:09	ちょっと発言しちゃいますけど、インとアウトのところに同じ丸があるのはなぜ ですか。
0:26:15	えっとですね。
0:26:19	このクロスセクションプロセスの中でファイン細胞燃料の最後日本旅行堆積場 の括弧で断面積処理というのをしていますけども、この中で痕跡インプットにより 読み込むですね、材料物性の補正を行います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:39	ですので、ユニバンスと4番を使って、③を補正するということです。
0:26:46	ですので、③はいいことなんですけども、この水素摂取を徹底③番は補正されたデータがアウトプットされてくるということをここで言っています。
0:27:00	この法目的に使うということで、
0:27:04	その通りです。わかりました。
0:27:08	これで最後の参考になるってということですね。
0:27:13	はい、その通りです。
0:27:22	私の方から以上です。
0:27:26	何か質問ある方がいらっしゃれば、お願いします。
0:27:30	すいませんモリノです。
0:27:32	この一環アンケートイシイからそちらに屋さんこの9ページのやつなんですけど、多分これつけてくれ発見者試算で層厚休日毎回確認ですけど。冷凍庫モリノの中でそのフローで出てください。
0:27:51	それと、実効増倍率のこの田んぼつつうのが0.0.9もなかったけど、それ納めてるっていうことをどこで勝負してるんですかって言うと明記してくださいねって話を
0:28:09	この保守料っていうの主としてお伝えしたときなんですけれども、今エントリーという方法を確立したっていうその担保は、
0:28:24	結局、どこで見ると、この計画はどこで根拠ということになる方もあれたまる高さの初期的なのか。
0:28:35	そらシンプルにヨコエでございませんですけども、債権の中性子実効増倍率というところが、例えば0.8とか0.9とかそういう数字を出してくれますので、それを見て0.95してもらっているかどうかというのは、
0:28:52	アウトプットを見て我々
0:28:55	設計者まっ解析者が行うということになります。
0:29:06	Assessmentの設計のことはよくわからないんで確認などの確認なんですけれども、
0:29:15	ぜひそうした合わせるために何か目標合併ねえ。
0:29:24	どっかの物性なのか、なんかの計算方法とか発表わかんないけど、そこに程度なんかその保守的な条件設定や温度計監視しておく。
0:29:36	どういうアウトプットが出てきても時急行下回るだろうっていう、
0:29:41	何かこのみたいなのを立てて理事会にアウトプットに行くんだとあって日本をこういう結果がなくて、別で期待がもう誰もSomervilleからそれでいいっていう、
0:29:59	解析の方法なんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:03	TRACEに触れに起こるけれども、ご質問設計の時のそれらのエラーということになると思うんですけども、むしろ過去からの経験で、このぐらいの計上にしたらよいか損ぐらいの部制にしたらよいかということが大体わかっています。
0:30:22	そこがいすでいう③を⑥でこれをこの辺りであれば、最終的な結果が0.95を下回るであろうということを予測をつけた上で設計を行うという概略の設計を行って、
0:30:41	解析コード何回も合わせてほぼというトライアンドエラー落ちているということで、そういうことなんですけど、じゃあ、今回のやつで0.95を下回るっていうのナガノここで設計者と接触しなくちゃいけないっていうのは、
0:30:59	動的の③と⑥⑥となってその中で、
0:31:05	あれですか、いろいろなその設計上の何かその担保という案を取りまとめてっという。
0:31:14	こういう話なんやろうっていうことなんです、いっぱい燃料と燃料の間の距離にあたり、そういう材料物性の中の中性子吸収する吸収剤の濃度であったりそういったものを
0:31:30	調整することで設計を行うということで、なるほど。
0:31:35	はい。
0:31:37	今の話の流れがですね緊対所出たところだと思う③のページだけで勝負するのかなっていうそういう意味で受けた上で、
0:31:50	またそれがちょっとわかりにくいなあというのを、これはもう
0:31:56	今回はこの資料がコードの資料を追加どういう代物なんですかという資料資料なので、この未臨界計算方法をどういふふうに考えるんですかって言うその三条のほうのメインの資料ではないんで、そう機能。
0:32:14	一方で、IAEA等、とりあえずもうなんだけども予算と⑥のところ計上勝負して、確実にこのフィルム収まるという
0:32:26	その設計思想がどっかで聞いてくればいいんじゃないかなというふうな
0:32:36	はい。
0:32:47	ドラスティックにヨコエ車のおっさん番と⑥③と⑥で入れて研究を下回るようにするというようなことが補足説明資料かどこかで展開されていけばよいというふうな趣旨でしょうか。
0:33:03	そうですね。店舗等に配慮をもちろん持たないと思うんでなんだけど、これ以上計算中では0できる下回るっていうところはある見通しを得ないといけないのでどうかでは入れないと思うので、補足説明
0:33:19	何だろうなというところで持っています。
0:33:29	はい、承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:35	規制庁の石井ですけれども、これは今の回答に関して、もう一つ今モリノにプラスアルファで確認なんですけど。
0:33:43	考え方としては、
0:33:46	何回もまわして委員会のある閾値を下回るように設計をしているというためにこれを使ってるっていう理解でいいんでしょうか。
0:33:58	TRACEにクレーンのヨコエですけれども、設計のときはまさにその通りです。で、最終的な性状がつかます。
0:34:06	ところで、最後に申請諸書に載せる計算をもう一度最終的なものを行うということになります。
0:34:14	そう考えたときに、じゃあ、最初はこうなんか一つの閾値としては、それがあ るっていうのをいつも決まってる 0.95SPEEDIするのか、それに安全率を掛けて、
0:34:29	何か少し小さめの値になるように設計として決めていくんでしょうかその辺の 考え方って何か。
0:34:36	太さ率直に分かれるんでしょうか。
0:34:41	そらすNuclearヨコエですけども、0.95 というのがですね、そもそも安全マー ジンを考えた上での位置ではなくて、平成 25 に抑えるというのがすでに安全マ ージンを含めた
0:34:56	資料 1 になってますので、設定上は保守のその 0.95 本当にぎりぎりお願いで はなくて若干の時はもつようには設計をいたします。
0:35:09	わかりましたまだその考え方は整理して、どこかで同時にやってるかってい うのをきちんと明示していただきたいなというふうに思います。皆さん方慣例で しょうか。
0:35:23	そうだとは思いますがっていうのは、
0:35:29	思うんですけど今青いすみませんちょっとお話戻るんですけどヨコエさんが大 体いい何か設計のときにあわせて 0.8 幾つぐらいになるようにっていうか向こ うは。
0:35:42	これも田中単純に計算もあわせて設計することが平行線の中で実際の話であ って、
0:35:50	何食べて目標はあくまでも希望です。そういうことになっちゃうんですかね。
0:35:56	そらすNuclearヨコエですけどもその通りです。
0:36:01	はい。
0:36:03	ただし、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:07	臨界解析はですね今回申請をしてんぱつ初動の条件等をどうこの決算の輸送時の運用キャスクですから、というその条件でございまして、どちらが厳しいかというその条件が厳しいBですので、そちらのほうで 0.95。
0:36:24	を少し下回るようなところを目指すということにはなりません。1 貯蔵のほうは別途条件がもう少し
0:36:32	磯田厳しくないの、充実しても少し小さいものに結果としてはなりません。
0:36:38	大体考え方はわかりましたんで。
0:36:45	結局ね、我々確認してるかっていうと、今後設計上で、乗換解析心でも、そこの中の計算のところ条件入力のところ、
0:37:00	0.9. 0 下回ってるところの何かその競合するっていうふうに出てくるんですかっていうところまあ明らかにして欲しいということもできる方が安全率はまだ入っても行き着いたしかに下回って臨界しないというのはわかってはいるんですけど。
0:37:19	それを目標にして設計するわけなんで、これを今ぎりぎりじゃないっていうのはぎりぎりした値ぎりぎりにならないように設計するっていうのはわかってるつもりなんですけど、
0:37:34	この経営だけ平たん化、
0:37:40	内の統計的だけ毎月でできる方向へ出るようなことなんかの差別ないですよってことですね、
0:37:51	これがまたできそうだと思いますんで。
0:37:54	設計思想のそれとmg改正の案が確実に対しないですよってところの担保だと思いますんで、これもですね、づいていける 5 に対して時アウトプットはこうですっていうのをまでを
0:38:09	藤棚入れてもらうっていう、それと考え方は自体はここで消費してね
0:38:20	こういう設計の中でですよって今聞いていただいたところはあの補足まとめといていただければ表面上は全然だと思いますんで。
0:38:29	その考え方のページ、ページを担当していただいて資料にまとめられているレバーの層が持つんじゃないかなと思います。
0:38:41	すいませんイシ加工とこんなもんでいいっていうね、もう以上申請するとしては、
0:38:52	どういうふうを考えてやってるかっていうのが明快になってればいいかなされされて緊急ホウ酸と設計上下回ってるっていうのを証明して、
0:39:02	同様のときに出してもらえればいいかな。
0:39:04	思います。それは否定して系外出してもらえばいい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:09	なんであの域の大体以上はもうis講師が 0.9 ヶ月下回るという見通しが立ってますっていうところなんで。
0:39:19	何で実際に警察まあまあ変じゃないか計算コードで、普通のだとか何かその方法使って、
0:39:29	そう解析した結果で言及が明らかに下回っていて、NEAもうばらつきで動くような
0:39:37	何点か何かそのたまり方じゃないっていうのが、その数字上わかってれば、あの申請書上はいいんじゃないかなと思ってのんですけど。
0:39:47	赤字でいいんじゃないかなと思ってわかりました。すいませんすごいヨコエのシステムの数字の議論っていうのは、0.一六目標に対して実際出てきた。
0:40:03	Fujiiっていうのはこんなもんですよっていうのはマーケット書類にいずれも全部それが見えていただくということで、それ以降、実際に
0:40:15	解析の中身を今つくっていただいてそれとあと、③と⑥のところでの消火系でより低オーダーの方に電話かけているんですよっていうところは補足資料としてまとめてもらってる社名上十分だと思いますので、
0:40:33	それ方向データと申請書を
0:40:37	もうどうするかっての形でいただいてよろしいですか。
0:40:41	TRACENuclearヨコエですけども、今ご指摘いただいた御質問いただいた内容っていうのはですね、基本的にはすべて昨日お出した補足説明資料にまとめてございまして、そうですかねちょっと
0:40:57	こちらの方の手違いがあつてですね、昨日ちょっとお願いしたところであるんですけど、例えばさ別のサーバーにアップしたりしていただきたいとかがつて言っているんで、ちょっとまだそこまで読み込めて実際の。そん中で、こちらの確認をしていきますので、
0:41:16	はい。はい機能であるトラフィック0を超えて昨日出したばかりですので、こちらのほうを見ていたと言わなかったと思いますので、まず恐縮でといったのをご覧いただいてですね、今ご質問いただいた内容おそらくほとんどそこにすべて書かれていると思いますので、
0:41:35	もちろん御不明な点があればちょっと改めてご指示修正の保守率をいただくとですねえ等をより効率的に資料ができるんじゃないかなと思うんですけども。
0:41:51	こっち以下のこちらで確認しますので、
0:41:57	また何かあったらよろしく願いいたします。はい、よろしく願いいたします。
0:42:04	臨界センターよろしいですかね。
0:42:10	次なんですけども、先に照岸PCR形で資料の／1000、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:19	そう。
0:42:21	これも話の遮へいの話もあるんですけど、コード行動ね。
0:42:32	サービスエリア。
0:42:34	並行流
0:42:36	遮へいのほうは、結局もあれなんでしたっけ、ほぼ十分について気があるコードを使って、
0:42:45	本当の技術力会議が範疇広げちゃうと思う
0:42:52	ここに思ったんで、これあれば、もうちょっと見やすくもってのを下げての思うっていう評価できるようっていうそういう説明で担ってるできたという。
0:43:11	タニウチですけれども、その通りです。
0:43:13	はい。
0:43:19	はい。
0:43:26	この何かその辺の時っていうのは、
0:43:31	それでちょっと臨界が保健所と遮へいのやつとの関係性が皆様に時です。
0:43:38	わかんないんですけどこちら変動時っていうのは困難と液状みたいなやつに近づくと田んぼの方が、
0:43:47	こっちのほうがり繰り越しをしてきているか。
0:43:52	こういう
0:43:54	端的に関係しております。
0:43:58	8 ページヨコエじゃない。
0:44:10	はい。
0:44:12	すみません、遮へいがちょっとぼんやりさせた質問で申し訳ないんですけども、補正。
0:44:21	この遮へいのほうはですねあるんですけども、従来二次元ペーパーの今回管理したということで、24 ですと、非常にも努力が難しいという実際の三次元的にモデル化しますので、
0:44:37	非常に戻るか難しいって本当に保守的になってるのはどうかまだいろんなことを調べて保守的にももちろん作ってるんですけども、そういういろんな／成果の作業いろいろやらなきゃいけないということになりますけれども、
0:44:54	3000 でこのモンテカルロ計算入れますと実際性状がいえることができますので、より精度の高い解析ができるということで問題が何か出るということで、
0:45:10	わかりました。
0:45:13	この秋ぐらいに県北でどうぞ項目とそれから今回の三次元の程度、どっちが保守的かどうかっていうのはもうよくわかんないんですけども、少なくとも実態に即した解析をやって、遮へい性能が満足満足するっていうことが証明できれば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:45:35	4、4条の適合性はいえるってところで、
0:45:41	MCNPを使用するっていう連絡なったことをもって、
0:45:47	いうことでいいですね。わかりました。はい。
0:45:51	ただ、本当に今の説明で、
0:45:56	わかりました。
0:46:00	はい、ありがとうございます。はい、じゃあ、ちょっとこちらでも先に進めたいと思いますけれども、そう安定性に関することについて、そちらから説明修正の部分とどういう質問に対しての回答で申請した御説明をお願いしてもよろしいですか。
0:46:19	神戸製鋼のシノザキです。承知しました。
0:46:23	あれについて説明をですね、
0:46:26	この資料を共有させていただいて、だめにそしていただきたいと。
0:46:32	思います。
0:46:48	時っておりますでしょうか。
0:46:52	ここですね。そう安定性に関するですね、説明資料につきまして修正を行っております。この修正のですね、内容をまたいただいたコメントについて、繰り返し説明をさせていただきます。
0:47:09	まず出しゃ質問でございますが、
0:47:14	L/D住民のですが、教条生成成分担に関する文献につきまして、
0:47:24	文献値の程度不確かさが95%信頼醸成信頼水準に適合するのかというご質問をいただいております。
0:47:38	最後ですね、当該文献を確認しました結果、
0:47:46	通んね二つ重ね不確定力というものがですね、標準偏差、標準偏差というふうになっていることがわかりましたので95%信頼区間適合するよう修正を行って
0:48:03	廃棄物エネルギーのですね、評価をしてきたというのが、この説明資料の修正中主な修正になります。具体的にはですね、
0:48:17	まず、この赤字になっております。1.2というのですね、95%信頼区間
0:48:25	水素発生いただきますけれども見せるが二つ程度には測定結果の標準偏差σ相当する値が使用されているが、本申請ではOECD/NEAのガイドラインの中で95%信頼水準となる日の施設事業所、
0:48:45	いうことでして、0.6に置かれた数字を伏角制度として措置をやっぱりきちっと考えました。
0:48:52	その結果ですね、
0:48:56	水準の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:59	議長先生エンタルピーの3ページというものがですね、この二つの文献ですね、マイナス11.4-10号線が
0:49:09	もちろんこの資格制度も使っているわけですけども、それから求めた3ページ。
0:49:15	では、このマイナス11.9±1.1になります。
0:49:19	この辺りですね、こちらは評価したものがマイナス13。
0:49:25	この恐喝用地、いわゆる基準については毎月18日ですけども、
0:49:31	これらの値を用いてですね、どうぞ先生いただくような評価というものが、
0:49:41	この図6にあります。
0:49:45	この図のですね、定率整理中の総安定性の評価を行う。一番大事な意味があるわけですけども、この事業姿勢もですね、
0:49:59	用地の修正を行いましたけれども、評価結果は変わらず、JBICが安定するという評価結果が得られたという御説明になります。
0:50:11	これで主なコメント回答は、
0:50:16	実際、
0:50:17	以上になりますので、もう一つコメントいただいております。
0:50:23	引用文献、かなりJA逼迫しているんですけども、
0:50:27	水取説明視察が難しいというものがありましたので、
0:50:34	論文もですね、引用箇所ですね、バックオフィスですね議会に示すということで珊瑚機会でございますが、どうしてもあります。
0:50:46	まずセルの分析ですけども、
0:50:50	生成物が1件行って帰られたセールスが
0:50:59	ふさわしいですね、ちゃんと確認されたと。
0:51:04	10年債お勧めしています。
0:51:07	二つ目は、標準偏差作成を仰せつかっているという。
0:51:16	評議テーブル数は文献値を直接会計のほうになります。
0:51:22	1審とまずしないけれども、L/D分、投影利潤を文献を記載した部分になります。
0:51:30	まとめて書いてある数値を書いてあるのBrushしましたので、そこを引っ張ってきて、
0:51:36	本店で行った実験の世界られたというのがどのように造成されたかというところの記載を抜粋しております。
0:51:47	また次に考える反応しやすい。
0:51:50	それから、
0:51:53	このF9.3から抜粋というにつきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:00	どの程度の文献値の確定度というのが2σに相当するものでビル5%信頼区間に相当するものとして考えた。
0:52:10	考えられることからホテルの修正を行っていないという仕組みがある様子見て、
0:52:21	次にですね、
0:52:25	これはLPCSとLPCIですね、硬さ試験文化差し引きますけども、この
0:52:34	議案として示したものになります。
0:52:40	最後になりますけれども、これは赤字新生児ですね、技術というのが赤字の数値
0:52:48	東映とか、
0:52:51	まとめたものが
0:52:54	基本でありまして、プロパーとして示したものです。
0:52:58	議長欠席安定性の修正過去以上です。
0:53:09	はい。
0:53:11	規制庁側です。丁寧な説明の資料になったと思います。
0:53:17	私からこういうようなコメント質問等ありません。
0:53:27	布田さん何かありますか。
0:53:53	長さ何かございますか。
0:53:57	まず等ございません。ありがとうございます。
0:54:01	多田さんもよろしいですか。
0:54:05	はい、フクダです。本資料に関しまして私のほうもコメントございません。
0:54:12	はいありがとうございます。
0:54:15	例えばヒーターだとかかもしれないけど
0:54:20	評価機構の維持に係る説明資料閉あのグラフと再整理していただいて、要は審査会の質問に追加要求項目に対する回答と理解と一緒に説明を受けるためでもよろしいですか。
0:54:35	シノザキです。OKです。よろしくお願いします。
0:54:39	わかりましたじゃまず今後のお知り合い審査対応での地域と要求項目に対する今後の採用の方針についての説明から入っていただければいいのかなと思いますので、よろしくお願いします。
0:54:53	思いました。それは閉審査会合の説明方針について御説明させていただきます。
0:55:03	まず1特別審査会合にて示された論点の説明方針。
0:55:09	第5回事象用及び使用済み燃料の説明から特命をに関する審査会合にて原子力規制庁殿より示された二つの論点、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:19	これは対象に説明方針に関しまして、
0:55:26	構成ですけれども、この文章だけでして説明して執行方法で向こうがあります。審査会合にて御承知いただいた二つの論点をそれぞれ対応させて構成しております。
0:55:41	1.160年のほう素添加アルミニウム合金の組織返還請求する。
0:55:48	まず審査会合について1下がりご指名ご出席いただきました論点を整理しております。
0:55:59	200°Cさせる一番時間及び300°×1000時間発行しているの、ご報告転嫁が公式の用語生協を説明すること。
0:56:08	具体的には温度における結晶粒径の観察結果、
0:56:12	是非ともその制度設計をイベント状態に関する観察結果を60年後に対するとして変化の評価としたほうが保守的説明すること。
0:56:24	その上で、ほぼ添加アルミニウム合金板本ある運動基準が60年後の組織変化を見していることを定量的に計算を用いて説明すること。
0:56:35	というふうに御説明を受けたと思いますしております。
0:56:41	イシイさん、まずこれで論点について、一つ目の弁については別途このような
0:56:47	この前方なんですけども。
0:56:49	特に大きく間違っていないということを確認したいんですが、例とすべき事項Ⅱつや来て中止で指摘事項についてはその通りで、回答のほうでちょっとまた少し議論する必要があるかなと思ってますので、投資的地盤については、
0:57:06	今そちらで閉まったままでまとめていただいた通りかなというふうに考えております。
0:57:12	ありがとうございます。そうしましたら、説明方針のほうを御説明させていただきます。
0:57:18	説明方針は、
0:57:21	44項目人員が減っております。1%にですね、弁閉による組織に及ぼす影響というの説明させていただいて、最後のスタッフとして、及ぼす影響を説明。
0:57:36	全体構成になっております。
0:57:39	初めの3項目めてソフトの提供という計画で説明させていただこうというふうに考えております。
0:57:48	まず①でございます。
0:57:50	弁閉合併症組織及ぼす影響分析です。
0:57:55	300とか増える1000時間と試験については、
0:58:00	これまでホウ素添加したアルミニウム合金説明しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:04	先ほど×1万時間の括弧して使用した以上につきましては、方法で検討していない、或いは間組グループによって説明しましたというところは、黄砂の発生をしても使用した資料について御説明します。この説明方針を示します。
0:58:22	200°C×1000時間が一番時間の少し県に用いた本アルミ合金及び未満のため合金食材
0:58:30	ちょっと前の状態を見まして、変更研究による観察と比較し、
0:58:36	保健機関による絵本アルミ合金の化粧品採算について御説明します。
0:58:42	定量的には設定方法インター接続方法だと思いますけれどもこれを用いて評価したってそういうを付託させていただきたいと考えております。
0:58:54	次に、②番です。弁閉我慢弾性降下物の析出組織に及ぼす影響についてです。
0:59:02	200とかと1万時間として用いたアルミ合金大きいアルミなんかね5分の食材N処理前の動態まして、
0:59:12	DEMによる観察結果を比較し、
0:59:15	補填からアルミ合金の目的として、及ぼす影響について説明し、
0:59:20	させていただきたいと考えております。
0:59:22	なおアイテム組織なり、定量的に説明することは難しいというふうを考えておりまして、このため、本申請では、
0:59:30	弾丸成果物の析出すると発表されたという
0:59:35	まとめて化合物の析出挙動を反応度速度の的に堆積した結果、インセンティブというけれども、
0:59:45	これをもちましてマンガン系化合物の析出組織がえ方向転換により弁当を及ぼさないことを説明できるというふうと考えております。
1:00:00	三番。
1:00:01	／分の想定及び分布状態について、
1:00:06	210×1万時間及び安全のおかげで1000時間の加速して持っていたもんアルミ合金の初期材及び熱処理材により調整した抽出段差によるエックス線回折分析の結果を用いて、これが達成としての前後で大阪報告書の補正が
1:00:24	変化することをお勧めします。
1:00:27	ほう素稼働分散状態につきましては306×1000時間の括弧試験用いた本案の食材に関するというふうにより幾らならいざによる現像決定機関及び登録申請させていただきたい。
1:00:42	考えております。
1:00:47	④です。
1:00:49	これは波速試験の提供についてです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:53	ほう素化合物が 60 年後の組織変更及ぼす影響の評価で本アルミ合金の製販ヨコエ性などのました資料にした。
1:01:04	145° から 125 条刻んで、
1:01:09	一番時間の方でしたという。
1:01:12	おりまして、平成で用いた解析を行うほう素添加が 60 年後の組織変更の方で評価の分布状況を及ぼさないと判断されることを示します。
1:01:27	これより本案動きが 60 年後の組織変化を実施することを説明できると考えております。
1:01:34	なお 300 度だけで 1000 時間の加速試験につきましては、本申請において方法を選択した号機より説明を行って参りました。
1:01:45	当該括弧試験ではマンガン計画を国の責任として 62.5 年生以上模擬するものでありますが、上記③より漫画放課後お開きに反映したと判断できます。
1:02:01	このため、当該株式が添加により名称も及ぼさないと従って
1:02:09	ドーム部ですね、委託料×1 万時間、
1:02:12	ものに着目した
1:02:15	説明をさせていただきたいと
1:02:18	思います。
1:02:21	じゃあ一体説明そこまでですかね 1.1 は、
1:02:25	はい、じゃあちよつとここで一体質問等があればお願いしたいと思います。
1:02:39	水道フクダ列
1:02:43	お願いします。
1:02:46	はい。
1:02:48	②の説明をちよつと見せていただきたいんですけども。
1:02:52	はい、ありがとうございます。
1:02:55	とてもによる観察結果を比較し、ほう素添加ほう素添加が本アルミ合金の隻数組織に及ぼす影響についてですね、なおてもよい組織により定量的に説明することは難しいというふうな記載なんですけれども、これ
1:03:10	過去に出していただいたkeVの透過電子顕微鏡の写真を見ますと、KY等あるとはぎみにとっている初診っていうのがあるんですけども、こういったようなイメージで析出物の分布が、
1:03:26	当初私もヒストグラムみたいなものをちよつとイメージはしていたんですけども、これってやっぱり
1:03:36	透過電子顕微鏡のサンプルのですね、厚みがちよつとわからないと堆積内容分布っていうかそういうのはわからないんじゃないかなとちよつと考え直しまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:49	少なくとも前回提出していただいている 1000 時間までのTM組織と同等の写真を撮ることはできませんでしょうかというのがまず質問の一つ目と。
1:04:02	もう一つの方法なんですけども、③のほうなんですけど、三番の
1:04:08	本アルミ合金の抽出残渣というふうに書いてあんですけど、これあれですかね、1000 時間等一番時間のサンプルを両方全部とか者ってアルミナこし取って
1:04:22	析出物だけをなんか労使みたいなとこに解消してそれでエックス線分析するという感じですかねそんなことを
1:04:31	ものは両方を多分同じものが出てくるんですけども、定量的な差とかそういうのがわかるというようなイメージでしょうかというのをちょっと確認です。
1:04:42	以上です。
1:04:45	ありがとうございます。比較的回答しやすい考査のほうから回答させていただきます。
1:04:54	主盤地域についてまず理由なんですけれども、本アルミ合金につきましては、ほとんど転嫁量が約 1 質量%程度と、比較的低いということですので、
1:05:11	プログラムリーダーステーク旋回しつつ試みたんですけどもこちら、
1:05:17	協議されないという問題がありました。そこですね、政府が減って道路により、
1:05:26	ページ中段ですね。ですね、それに対してべく展開していくときに行ったと。
1:05:34	文章があります。
1:05:38	それから、
1:05:40	定量的な比較ができるようにご出席をいただきました。
1:05:45	この付近ではですね、やっている。
1:05:49	はい。
1:05:53	資機材等もですね。
1:05:56	方針をですね、どう提出します。
1:06:01	補正が
1:06:05	わかるわけですけども、
1:06:08	具体的にはそのエネルギーの中で、株主が若干考慮したような状況になっており、
1:06:18	これがですね、前エックス線回折分析わかりますので、この補正がですね。
1:06:25	その前後で、
1:06:27	出していないということを確認しております。
1:06:31	これを説明すると。
1:06:34	いただきたいと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:35	考えております。またですね、そういったふうになりますけれども、ある程度まとまったG単位のセットとして、
1:06:47	受注残差を含めてこれに対して、
1:06:51	行っているということですので、マクロな全体的なことが、
1:07:04	栄光さんとしては住環境や、
1:07:08	まだ実際に
1:07:10	データをですね。
1:07:11	いただいて、
1:07:13	ここに至ったというふうに考えております。
1:07:18	ですね、全くによる監査つうけれども、
1:07:27	方向転換ということですね、これがまず要望ですね。
1:07:35	そうします。
1:07:38	税務観察によってマンガン経過後堰として調べると、
1:07:43	いうことはやっております。
1:07:46	先ほどのフクダさんの指摘いただいたバックアップのましようね。
1:07:52	これに付け加える。
1:07:54	MRにられる予定ですので、おそらくいる本部ね。
1:08:02	出席してるの分布状況だったりとかっていう。
1:08:07	それで、別表2年半という状況が
1:08:10	はい。
1:08:12	別ので。
1:08:15	商流述べて処理がないシステムのひとつですとか、
1:08:23	大きさっていう
1:08:24	できれば、ヒストグラムの中でお示しできたら精力的に
1:08:31	わかるようにですけども、
1:08:34	開発的要素がかなりバランスというふうに考えておりまして、
1:08:39	現時的にも
1:08:41	正直なことになります。
1:08:44	工認のマーケット量的なことになってます。
1:08:49	もちろん必要であれば、
1:08:51	ちょっと待っていただきます。
1:08:55	はい。
1:08:56	でも実際に実際に没水しますので、
1:09:00	お示しして御議論いただければと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:09:05	基本的に合わせて申請においては、この真ん中の成果物の堰としては5分を補填か。
1:09:16	影響を及ぼさないということで、
1:09:20	よりマクロ的な大分マクロ的に財務評価。
1:09:25	で、
1:09:27	を使ってですね。
1:09:30	どれからの説明できるというふうに考えておりますので、御説明は、
1:09:37	いただきたいなというふうに考えております。はい。以上です。
1:09:44	ください今の回答について何かコメントがあればお願いします。
1:09:49	はい、規制庁フクダです。回答ありがとうございました。ちょっとまだ写真を一番時間のものが見れてないんでどんな感じなのかというのがまだ何とも言えないんですけども、
1:10:03	おっしゃるように採る場所によっては析出するとでもそこが違うというのは理解しますので、だから2土佐の合わせ技で何か説明を組み立てていただくような感じになるのかなという気がしてます。この前出していただいた過去に出していただいた1000時間も写真とかですと、
1:10:21	ほぼ析出物の分布状態が同じだというような感じの
1:10:27	いうふうな雰囲気で見えるホール見えるってということなんですけど、同じような写真だったというふうに記憶しております。
1:10:38	教科書通り定義のところ恒設システムズが乗っかってるような写真だったりしたわけなんでそういったような同じような写真ができれば、261万時間の件でも、
1:10:53	変化はないですよというような傍証にはなるんではないかなと考えておりますので、ちょっとデータが出てきてからの説明をちょっと確認させてくださいというのがお願いになります。ありがとうございます。
1:11:08	承知いたしました。できるだけ早くご覧いただけるように費用助成させたいと思います。
1:11:16	今のフクダさんと神戸製鋼豊島北のやりとりに対して何かコメントがあれば、フナダさん。
1:11:24	わかりました。
1:11:26	これは別の予算と同じで、広報はお任せするんですけど、結果の
1:11:32	写真とか、いろいろ測定結果見せていただきたいと今思ってます。以上です。ありがとうございます。布田さんからあります。
1:11:41	規制庁同率ええと今のに関連しまして、丸文のマンガン経過後というふうに
1:11:49	あと③のほう素火報口というのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:52	いずれも先ほどご説明いただいたと安定性に係る説明資料の
1:11:59	退職みたいなこともわかるように、大阪府も抽出評価に影響するものと考えられますので、私もフクダさんと同じように、⑤と③、
1:12:14	合わせていろいろ評価していただくことによって、
1:12:19	それでこれ個別ごとに伺いたいんですけど、だんだん経過後を他部というのは分けて考えて、
1:12:31	今上程先ほども
1:12:37	ぜひ断層断層によるエックス線回折分析では
1:12:43	大阪府だけが認められるような
1:12:48	確認させてください。
1:12:54	ご質問ありがとうございます。島崎です。
1:12:58	まずマンガン経過報告書の提出するような方向だ物が
1:13:05	ご質問いただければ夜に分けて考えるんだと。
1:13:08	いうふうに考えております。
1:13:11	まず、
1:13:13	おっしゃるのですね
1:13:17	サイズが根本的に違うと。
1:13:20	ここでまずマンホールについてはですね。また、全部で
1:13:27	明らかにしていただきたいと思えますけれども、5ミクロン。
1:13:31	このような感じが
1:13:34	今般、
1:13:36	どうも対しまして報告物は
1:13:39	そういうの成り立ちからしまして、必要なので、
1:13:45	19 ページにフローから桁違いに大きいと。
1:13:50	そういうことですので、
1:13:53	感覚的にはですね。
1:13:55	雨が降っていただけないという理解をホームページ自体を感じながら、今あるんですけど、
1:14:03	マンガン計画物量的評価。
1:14:07	或いは増産強化。
1:14:09	こういったところですよ。
1:14:11	あまり聞いてない。
1:14:13	というような文章が持っています。
1:14:17	これはですね、実際に
1:14:20	尖閣者も

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:22	次に、
1:14:23	要は、
1:14:25	あと、
1:14:26	その後、またお示しすることで、継続的な
1:14:30	それを試みたいと。
1:14:33	考えております。
1:14:36	二つ目ですが、抽出の中でですね、は何ら全く含まれておりまして、
1:14:44	どんなことになっているかというのも確認することができます。
1:14:49	以上でよろしいでしょうか。
1:14:53	ありがとうございます。
1:14:56	子宮頸癌患者もある程度の
1:15:00	でも、
1:15:01	ちょっと先ほどもそのものが分散しているということにあるとするのかなど。
1:15:08	は過去の文献等々からも、
1:15:12	今の御回答で、まずとりあえず説明をしたの説明を今後したいと思っています。
1:15:21	よろしければ続けて質問させていただきたい質問とかコメントさせていただきたいんですが、よろしいでしょうか。
1:15:31	よろしく申し上げます。
1:15:33	まず①のほう素添加が出生流速の報酬が 300 路線時間の加速試験としてはこれまで府添加した。
1:15:49	説明しているふうに書かれておりますけれども、我々が確認したところ、これは十分ではなくて、しかもいただくところは説明があって、
1:16:04	理解します。
1:16:07	もう一度ですね、資料見ていただいて確認していただいて、本当にホームセンターの設備について言及されているかを確認いただきまたご説明させていただきたいと思っております。
1:16:24	これはコメントです。
1:16:28	それとですね。
1:16:36	全体通しのほど、
1:16:39	まず練習の固溶強化の話を評価するときに、先ほど
1:16:48	庄原市さんおっしゃったような
1:16:50	マグネシウムアルミニウムボロン性の確保にマグネシウム織り込まれていくということについて、ちゃんとそれが雇用評価にどうかっているのを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:04	評価されているので、議会とあるマグネシウムマンガン、合計で考えたときに、OSL曲線とか評価されている雇用保険っていうのが本当に適切に評価されているのかっていうところが、
1:17:23	確認しないといけないところだと思っております。
1:17:26	調査の
1:17:28	論文でもある未満名簿道府県産経の化合物が
1:17:35	健康状態の場でも示されていますので、その辺も考慮したご説明いただきたいと思っています。
1:17:46	それとあと、これも全体ですけど、60年後にどのような組織になるかという全体どう全体像析出物はこうなっているだろうと。
1:17:59	こういうマグネシウムこれをどうなっていると、そういうような視点でも前回は説明をしていただきたい。
1:18:15	成功シノザキさんのコメントをいただきありがとうございますとちょっと整理させていただきますが
1:18:21	300 ページの時間、
1:18:24	ほう素添加が提唱流下能力
1:18:30	もちろん、これまでも我々が御説明させていただいた資料を見直して、
1:18:36	本日はこういった観点で、
1:18:39	それがない。
1:18:40	もしくはですけども、
1:18:42	もちろん
1:18:47	説明ことだからね。
1:18:50	よって、
1:18:52	マグネシウムこそバックのヨコエをしておりませんでしたかととられる。
1:18:58	いうところで文化的などという影響が
1:19:03	或いは、
1:19:05	法令用語。
1:19:07	ここにつきましても、
1:19:10	やっていただきたい。
1:19:12	どうぞ。
1:19:15	案件目ですけども、
1:19:22	そうですね。
1:19:24	失礼しました。60 年後の組織がどういった
1:19:28	なっていなかった。
1:19:30	基本的にはですね、食材の状態で 60 年後の 60 年後の状態。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:36	でもらって、
1:19:38	いうふうに考えてございますが、当時は
1:19:43	御指摘いただいたとしても踏まえて、60年後にこうなっている。
1:19:48	説明を検討させていただきたいと思います。以上です。
1:19:56	規制庁の阿部です。ご検討お願いします。おそらく説明方針のすべてを積み重ねていくと、60年後だったといえるのではないかと思ってるんですけど、わかりやすい説明をお願いしたいと思います。
1:20:15	承知いたしました。よろしく申し上げます。
1:20:19	1-1に関してほかにコメントありますと、フナダさんいかがでしょうか。
1:20:25	今 30 分で、
1:20:27	布田さんいかがでしょうか。
1:20:31	はい、大丈夫です。
1:20:34	私がモリノさん。
1:20:36	従って、
1:20:44	オザキがモリノさんいいですか。
1:20:47	私は特に大丈夫です。はい、大丈夫です。
1:20:52	規制庁イシイです。それだけは少し今のオザワさんのコメントに対して少し私の考えで、突風になるかなんですけども。
1:21:02	60年後の組織変化を見せることも定量的なメーターを用いて説明することといった指針のも一つの考え方として、今加速試験が 200℃で 1 万時間とか 300℃で 1000 時間。
1:21:17	ていうふうにやっていたらいいんですけど、そもそも 1000 時間で十分なのかどうかというのも含めて、その 60 年後見せるという。
1:21:26	この 1000 時間とか 1 万時間十分だということも含めて説明していただきたいなというのがあったので、
1:21:33	それも今後の検討に含めていただけますでしょうか。
1:21:41	シノザキコメントいただきありがとうございます。先ほど曲線時間 1000 時間。
1:21:47	6 前後の組織というものを評価できる。
1:21:51	また弱毒×1 万時間、
1:21:56	そういう二つの観点につきまして、
1:21:59	これまでこの件につきましては、
1:22:02	今からずっと返答セクター
1:22:07	ここで事象があるところですので、想定いたしました。また説明をさせていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:14	ありがとうございますよろしくお願いします。それで今回、①から④まで丁寧に文章で書いていただいたんですけども、日からマトリクス化して、何を言いたいかという、まず、
1:22:30	何を比較するというターゲット合併でその比較については、どう言ったから、それを比較するっていう、何も取得しなきゃいけないかっていうのがあって、最後に、ここで今回提示いただいているその 200℃とか 100 何℃とか、
1:22:49	一番時間のものと 300℃1000 時間のものとする機材に繋がるので、それぞれも実施されているのか、それから、例えば組織観察を行わなきゃいけない状況なのかっていうのをちょっと整理して、
1:23:04	ちょっと今後のスケジュール化を把握するのに整理をお願いしたいなっていうふうに考えてるんですけども、そういう何かマトリクスの表みたいの本会の議論を踏まえてまとめていただいて、比較的短い間にもう 1 回、
1:23:19	今後の方針を議論したいなと思ってるんですがそういうことは対応可能でしょうか。
1:23:25	それだけでぜひその方がお互いにとっていいと思いますので、マトリクス的なわかりやすい。
1:23:32	今あるものとこれから通るものに付着していくのか、どんな質問していくのかということですね整理させていただいて、今後のスケジュール感の法務省に進めさせていただければと思います。ありがとうございました。
1:23:46	ありがとうございますよろしくお願いしますって層中で、先ほどフクダさんとか小田さんからあった、②と③は合体して御説明するんですけどっていうようなところがあれば、そういう表の中でもそういう説明を加えてもらえればなというふうに思います。
1:24:01	それから
1:24:04	要は、
1:24:07	一般にまた今回までの面談の中でオープンに議論できてない部分で過去に今回の中に
1:24:18	セブンEPMAの結果みたいなことを説明するっていうふうに書かれていた部分があるんですけども。
1:24:26	そこはすでに取得しているメーターから説明されるという理解でよろしいでしょうか。
1:24:36	御指摘いただいたのは、この③の一番最後に、
1:24:41	5 ページ目の一番上の
1:24:44	ところでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:45	そうですね、何か実際にはもう取られてるんじゃないかっていう理解なんですけど、まだちょっとうまく面談の中では、説明を受けていない状態になってしまっているのかなという理解でちょっと確認です。
1:24:58	御説明のほうですという、
1:25:02	基本的にはすぐに
1:25:04	コップにデータ上を進めさせていただきたいというふうに考えております。具体的に
1:25:13	資料 1-7
1:25:15	理事会の中で、
1:25:17	別紙 10 ですね。
1:25:20	ページ数で言いますと、別紙 1-16 というのが、
1:25:24	ここにですね、
1:25:27	経営層アルミ合金の
1:25:31	SEM観察結果っていうのが、
1:25:33	これに対して、
1:25:36	原則説明分析を行ったと。
1:25:38	を算出しております。
1:25:41	これによってね、悪いほうオープンにおける
1:25:46	例えば分布状況も含めさせていただきたいと。
1:25:51	考えてございます。
1:25:54	以上です。
1:25:55	ありがとうございました。よろしくお願ひします。
1:26:08	規制庁フクダです。すいません。
1:26:11	お願ひします。
1:26:14	この②のとか電子顕微鏡なんですけども、こちらのほうを、
1:26:21	の透過電子顕微鏡のほうには今言ったような
1:26:26	EBSとかEXとか、
1:26:29	黒い
1:26:30	エックス線マイクはないぞと言ってないんですかね。
1:26:36	それ確認ですがなければならぬんですけど。
1:26:40	一般化でしょうか。
1:26:42	シノザキです。商品が増えているんですけども、非常に
1:26:49	ページ、モニターありますが、これについてはですね。
1:26:55	20
1:26:56	発表という部分を踏まえまして、おそらくこの補正書いてるとホテル旅館とか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:07	御質問いただいたと思うんですけども、
1:27:10	ついてはですね、先ほど小田さん。
1:27:13	いただきます。
1:27:15	要するに中南米降下物みたいにされております。
1:27:21	この結果からですね。
1:27:23	合併と分析するといった御説明できるのか。
1:27:27	いうふうなところが見通しがある。
1:27:36	規制庁フクダです。
1:27:37	はい。
1:27:39	今御推察された通り、責ばすぐわかるんじゃないかと思って質問した次第なんですけども、2と3も合わせ技でそういう説明をされるということであれば、
1:27:50	それは、
1:27:52	見せていただくというような形でいくかと思えます。ありがとうございます。
1:28:00	規制庁の正田です。
1:28:03	これまでの御説明資料の中でですね、左手の写真が進められてこれマンガン化合物書かれているところが随所に見られるんですが、ちょっと私のほうはフクダさんとちょっと逆の
1:28:18	なるかもしれないんですが、1例でもいいので、ちょっと改札パターンをたり或いはEGFで定量的な分析をしてですね、今マンガン計画化合物ですというのを、
1:28:34	切れるもので示していただきたいがためになる資料になると思えます。お願いしたいと思います。
1:28:43	それだけご指摘ありがとうございました。
1:28:46	今
1:28:49	おっしゃっていただいたこと本当にその通りで申し訳ありません。
1:28:53	M組織の中でですね、普通はさせているという状況を示して今小田さんの募集の本県のとくに、弾丸景観を創出しているという御指摘と理解しました。
1:29:12	それを確かなんです、今いただいたコメントを踏まえてですね、
1:29:18	データをさせていただきたいと思えます。以上です。
1:29:22	ちょうどですね、よろしく願います。規制庁イシイです。照岸ぜひ今もうやってるかやってないかも含めて取引所の表にも、その状況で、それを用いて何を説明するとも含めて整理してもらってもよろしいでしょうか。
1:29:39	規制庁といたしました。
1:29:41	よろしく願います。
1:29:46	あとくださいっていうんですけども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:29:49	山のデータを見ながら、今後ともに定量的な評価が要るかどうかという判断するには、例えば次回そのマトリックスの情報を
1:30:00	見せていただくときに、最低限その辺の状況があって、何か見せてもらって、
1:30:06	その必要性を判断するっていうことは可能だったりするんでしょうかその片一方でそこまでに何か整理したりすることはできるんでしょうか。
1:30:16	規制庁のフクダです。
1:30:20	はい。当初定量的な結果というようなお話だったんですけど、今さっきあのオザワさんがおっしゃられたように、
1:30:29	析出物に対して、電線開発なりしてみると、それからもう一つは、
1:30:34	もちろん析出物が再雇用制度どっか行っちゃうっていうのであれば、冷静会社としては適任多分なんかもファーストみたいなそういったおやとしたのが見えてきたりする可能性もあるので、そういったものがないっていうのを確実に入れるためにも、先ほどさんおっしゃったように
1:30:54	源泉解説なり、EDSの結果がちゃんとセットでくっついてるっていうのがいいと思います。そうすれば最初、私が申し上げておまして
1:31:07	ヒストグラムであるとかそういったところには、特にこだわりませんので、今ここで証明しようとしてるのはするする貯槽安定性だというふうに理解してますので、同様な組織がとれて析出物がちゃんと長時間経過後もう存在しているというような結果が得られればいいというふうに考えています。
1:31:26	以上です。そういう意味では次回のシノザキさんのほうで取り崩しをまとめていただいて取引所表店次どういいうふうにやるかって最後のマーケットの初期の段階でデータがあればいいという理解でよろしいでしょうか。皆さんお願いします。
1:31:45	はい、その認識で大丈夫だと思います。
1:31:49	ありがとうございます。
1:31:59	規制庁断絶追加でちょっと2点ほどコメントさせていただきます。一つは今までの個別資料の中で組織、例えば組織の平均粒径は、何十日何とか何マイクロンだと書かれていて、
1:32:18	写真を見ると、その粒径が判別できないような写真があったりしたことはありますので、そういうことも車種とか4定設それを見せてその文章の説明がわかるような形で、
1:32:33	写真等をいただきたいと思います。
1:32:37	それともう1点なんですけど。マグネシウム固溶弁の話、たびたび言及されました。それからそれ以外のマンガンマグネシウム濃度とか定量的な分析法、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:54	貯貸いただいた結果というのは、もう一つあると思うんですけども、御説明の中に加えていただくと、
1:33:02	メルコさんの説明の特性というのが非常に困ると思うんですが、逆にそれがないとちょっとこちらとしては納得できない。
1:33:12	いかがでしょう。
1:33:14	島崎さん回答をお願いします。
1:33:17	はい、検討をまず一つ目の下崎です。まず一つ目のほうで減少量組織の粒径を
1:33:26	継続しつつ、
1:33:29	それに合わせてある箇所示させていただいてるというのはね。
1:33:33	通知を
1:33:36	比較的な対応がとれない。
1:33:38	ことで承りました。もう一度資料の確認させていただいていただいた補修踏まえて、回答準備。
1:33:47	説明いただきたい。
1:33:49	はい。
1:33:50	タップメール等の収納可能な
1:33:54	これをということですけども、これについてはですね。
1:33:59	継続的に
1:34:00	評価を行っているというふうに考えております。
1:34:04	具体的にはですね。
1:34:07	である。
1:34:10	こうなる。
1:34:14	あとは発生して、
1:34:16	それから、
1:34:19	屋外の評価における、
1:34:23	分析して、
1:34:25	それでは熱処理
1:34:27	ここですね。
1:34:30	これを評価というのを行って、
1:34:33	そして、
1:34:37	マグネシウム固溶力、
1:34:41	大変かというものです。
1:34:42	定量的評価というふうに考えておりますので、それについてもですね、合わせて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:49	はい。
1:34:50	以上です。
1:34:56	はい。いや、今後御説明いただきたいと思います。ただ並行というのも一つの実績の指標であるように思っていて、その辺も詳しく御説明いただけなくお願いいたします。
1:35:13	承知いたしました。
1:35:18	これよろしければ、チラシのうち、引き続き、ページのほうの説明をお願いいたします。
1:35:26	はい、承知いたしました。それでは1点目の説明に移らせていただきます。
1:35:32	方向転換部分のゴムの撤去、
1:35:38	まず二つ目の検討で審査会合において御指摘いただいた内容になりますけれども、200℃掛ける時間及び306cm単位として使用した本案御指摘について、平均発生した上で説明すること。
1:35:56	統計処理については支店ご負担情勢両方についての考え方をしてみますと関連づけて説明すること。
1:36:05	説明を受けております。
1:36:09	これも説明方針になります。
1:36:12	こちらはですね、みんな6×1万とか、いろんな米が出てる件時間。
1:36:22	一段落目で説明させていただいた後に評価
1:36:29	説明資料のほうに
1:36:33	合併いただいて、修正したところを説明していったら、やっぱりいただく。
1:36:38	ここさせていただきたい。
1:36:42	では、本文ですけれども、
1:36:44	261万時間の件に用いた資料については、
1:36:49	食材を含めて3ページ目一杯試験を添付3で実施しております。
1:36:56	本アルゴン等々の発生分とした資料については、当該処理において、
1:37:03	一危険局はほとんど変化していないと。
1:37:07	&され、
1:37:09	あんなされることを踏まえてエポ時間7ページにかける指定の通算
1:37:15	21ページ統計商品を
1:37:19	この前ました。この結果から、当該データとして求めた95%信頼区間を機械的特性が変化に係る判断基準として取り扱いを整理したグラフを説明させていただきたいというふうに考えております。
1:37:34	具体的には、資料5回
1:37:38	この表格好に書かれて示して修正部分を御説明させていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:52	まず本文の修正範囲っていうのも、今説明させていただいたことが
1:38:00	そして、
1:38:03	ということになっております。
1:38:07	修正部分ですけれども、F4 は支店フクダの生データをプロットしたが、分野、これが平均値をプロットし、そのすべてのデータから得られる 95%信頼区間破線で示したすべてのプロパーフィールド%製剤の範囲内。
1:38:23	詰まることから、一番時間を通じて類の強度評価をするの。
1:38:29	&n
1:38:31	また、地方で説明させていただきます。
1:38:34	この 95%信頼区間 90 席でさせていただきますと、95%信頼区間範囲内に平均値のプロットが含まれているため、有名な変化はないと思います。具体的に与えれば 14 年度の評価結果から、
1:38:50	Tall関連の需要度及び補助機関がこう網オープン兵庫県授業及ぼさないとして求めていきたいというふうに標準偏差を用いておりました。
1:39:02	当社標準偏差形状後段係数が、
1:39:06	95%信頼区間対応する部分と、これが計算結果は協力します。
1:39:13	ということで、まず、前回御指摘いただいた図をご覧いただきたいと思います。
1:39:22	まずですね、これは
1:39:26	先ほど×125 とかセル、一番時間の
1:39:30	資料としては、これを一番時間までですね、
1:39:36	特性を個別の時間で取得したものです。今付しているところがあれば、
1:39:43	その部分を示しつつ、お願いいたしう事前のヒアリングでですね、一番時間表示共同特性が変化していないというふうに御説明させていただきましたけども、ご指摘いただきまして、
1:39:59	途中で少し上がっているように見えてちょっと伺って事前に
1:40:04	いうご質問をいただいておりますが、この場ではですね、具体的なデータを示している。
1:40:11	実際にはあまり変わってなくてこういうふうに見る。
1:40:15	だけかなというコメントもいただきましたが、一方ですね添加していないと。
1:40:22	いうのがどんな基準でば言われてるんですね、そういう御指摘を受けまして今回
1:40:29	標準いただきました。
1:40:44	今度の中で秤量協業しておりますけれども、
1:40:49	表があります。
1:41:00	まず左側ですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:03	これはですね。
1:41:07	先ほど御説明しました通り、
1:41:10	というのがありますけれども、
1:41:14	50 時間ですね。
1:41:17	71 万 6000 円支給したというふうになってフクダというふうになります。
1:41:23	これをデイトンク統計処理を行って標準偏差見込み。
1:41:30	できるだけ%だったんで。
1:41:34	平均に対して±2σとったところ範囲としまして、
1:41:38	思います。
1:41:41	有効応力けども間隔における方針変更した表がついた状況で、
1:41:48	達成度及び蒸気相下限値は報告いただきます。
1:41:52	よります。
1:41:54	実際のグラフでいただきたいんですけども、
1:42:03	このグラフはですね、先ほど丸いお示した内容を
1:42:10	作り変えたというものになります。
1:42:18	このね、これが 95%信頼区間
1:42:23	わからない。その確認の中で、引抜き限定吸収を修正しております硝酸を生データを含めた標準化を進めたところなんですけれども、当該試験条件の
1:42:41	6 ページの平均によって示されるというふうに考えまして、平均 965 にしました。
1:42:49	これらがですね 95%としていただきたい。
1:42:53	休憩前の区間ですね、非常に
1:42:57	先ほど通常示しましたけれども、小さい。
1:43:01	ということで引張試験方法
1:43:04	我々は引き続き
1:43:07	大体どれぐらいの範囲のほうから聞いてきたというかなというふうに一般的にあるんですけども、補助整合するスイッチ信頼区間られませので、これを出していないの判断基準としては、
1:43:23	資料をいただきたいと。
1:43:27	これは 125 ページ、2%。
1:43:32	これが 850 の平均%。
1:43:37	基本的には同じようなグラフが、
1:43:42	はい。
1:43:43	やっぱり評価があって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:48	審査についてですね、できると%期間の中のままで平常時プロファイルになっております。
1:43:57	／50 円。
1:44:01	今の言うことです。
1:44:05	ほぼ満たせるというところになっておりまして
1:44:10	その変化していないと、一番普遍化しています。
1:44:14	いうことが
1:44:15	そうしてきたんじゃないかなと。
1:44:18	いうふうに考えております。
1:44:20	以上がですね、一番時間が発生しているというの。
1:44:25	今日この
1:44:28	今考えております。
1:44:33	ヨコエ
1:44:34	説明補足の資料に戻らせていただきまして、
1:44:37	次一般膜の駆けつけ時間。
1:44:39	これはけれども、
1:44:41	試験の結果資料につきましては了解管理水道普及について引張試験を無償で実施しております。
1:44:49	統計処理に用いるデータは評価サービスの普及、
1:44:54	通常の 24 年度、
1:44:57	ほう素違うに関して求めた 95%相当フクダ期間を
1:45:02	機械特性の変化に係る判断基準として協議をやったりとか未処理ごめん心配する計画。
1:45:09	御説明させていただきたいと。
1:45:11	デブリ考えております。
1:45:13	以上です。
1:45:17	ありがとうございます。いやコメントあればお願いします。
1:45:29	また何かコメントございます。
1:45:41	計上され、
1:45:45	コメントさせていただきます。
1:45:51	私がこの間検定試験数、現在 3 とか 4 で、適切な継続かけるべきだというお話をさせていただきたいのは、
1:46:04	まず前提に、各水準の試験データのバランスで評価されるべきだということを考えているということと、あと試験数がぱんであれば、指標が 2.7%。
1:46:19	かけてそれに分もかけて坪 4 倍ぐらいして、それぞれ 95%信頼という通常の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:30	Nが含まれるの通常の統計処理があります。
1:46:34	のでその辺を負担してたんですが、今回は変更平均値という形でなんかこう
1:46:45	非常に広範な国内データまとめられていて、これだと本当に保守的な評価ができるのかなというのが、
1:46:55	率直なコメントです。
1:46:57	村政いかががお考えでしょうか。
1:47:27	すみません、規制庁座です。補足させていただきます。
1:47:31	全体の傾向をとらえるには、今のコメントの趣旨ですけど、全体のその長時間事項でどう変化するかということをとらえるには、各処理時間を各試験条件、
1:47:50	ことで、その場でばらつきを持って安全とかけて評価すべきだと
1:47:59	一般の会話現実全体でもって評価してというのは適切ではないんじゃないか、そういう趣旨の条文、
1:48:22	今は記載いかがでしょうか。
1:48:25	シノザキです。すみません。ねえ。
1:48:29	この件うっかり
1:48:32	3、
1:48:34	ちょっとまとめさせていただきたいのがこちらの方のおっしゃった、
1:48:41	当然3点に置かせているところでございます。
1:48:47	ちょっと
1:48:48	何か皆さんも少し教えていただきたいとか、
1:48:56	一つです。
1:48:59	規制庁されず、統計の教科書等に出てるんですけど、試験数が少ない場合は、
1:49:07	あるなんかそういう表があつてですね、その表で出さんだったら、はけるといったCIGMA、
1:49:18	それで、そこからまた95%信頼区間を評価するっていうそういう方法があると思います。
1:49:26	私のほうでももう一度確認していますが、集合場所にちょっと統計のほうとご覧になってご検討いただけないでしょうか。
1:49:37	シノザキですと承知いたしました。もう一度調べさせていただいて検討させていただきます。ありがとうございます。
1:49:46	規制庁でございます。よろしく申し上げます。
1:49:52	フクダさん、フナダさん何かコメントございまして、
1:49:58	まだですけど、よろしいですか。
1:50:01	お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:02	今のオザワさんの質問で重なるかもわかんないんですけど、一応全体のパランスPで評価するというよりも、
1:50:11	一番時間のデータが先般までのデータのばらつきの範囲内に入るといことであれば、
1:50:20	今後評価するかどうかという。
1:50:24	この評価に少し新しいじゃないかなというか、
1:50:27	今、
1:50:30	今、きょう時間解決することに妥当性は変わりはないかっていうのを見たかったのいいんだと思いますので、
1:50:39	一番下線引か短い時間のデータを外挿しても1万時間入れ替えたその中に入ってますよというのか。
1:50:47	今後、
1:50:49	長時間関連してマネーいたしませんということに役立つんじゃないかなと思ったんですけども。
1:50:55	いかがでしょうか。
1:50:57	ヤマザキは今のフナダさんのコメントを理解できましたでしょうか。
1:51:02	それだけでちょっとわかりそうな気がするのでもちよとご理解自分の理解と確認するためにもですね。
1:51:11	趣旨を確認させていただきたいんですけども、
1:51:15	今 125 年 × 0.5% の
1:51:21	はい。
1:51:22	125 年 × 1 万時間試験データ示させていただいております。この 4 時間やってこの一番の外部事象
1:51:32	ていうみたいな購入、
1:51:35	別に
1:51:37	説明できるデータなんて言うかどうかのような御指摘でしょうか。
1:51:43	基本的にそうです、おっしゃる通りで、今までの短い時間のデータの本当は計画がちゃんと出ればいいんですか。時間の変化の傾向であればいいんですけど、知らせてそうなんです。
1:51:56	短い期間のばらつきの範囲内でちゃんとある確率も入りますよと言ってれば、
1:52:03	いいかなという気がしました。
1:52:15	ありがとうございます。
1:52:19	ちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:52:40	神戸製鋼のシモジョウです。すいません今錦方式をください今の短時間で当社は今までの説明で 300 度 60 年後の利益の方。
1:52:56	300 錠×1000 時間条件としてやっているんですけども、
1:53:03	この 3001000 時間の最長 1 万時間までのデータとの関係で所関係しない。
1:53:14	バッチの関係を調べればいいのかという趣旨の
1:53:20	はい。
1:53:22	今画面に出てる横軸時間で縦軸前提で／センターや国プロですけども。
1:53:29	これ示されてる試験データで、
1:53:33	短時間で一番データです。
1:53:37	それより短い時間の
1:53:40	データのばらつきを見てあって、
1:53:43	このばらつきの中で一番時間データファイルですよということであれば、
1:53:49	これ今後長時間使ってもいいんかしないということが逆だということでReactor やないかなと思ったんですけど。
1:53:58	結構わかります。
1:54:03	アベルコさん大丈夫ですか。
1:54:09	はい。
1:54:10	これで仕事ですけども、今このためについている減反は 1 時間の水準ごとに点検した値でですけども、
1:54:25	そうじゃなくて、
1:54:29	そういう点で、
1:54:31	形態といいますか、説明のばらつきを見て、例えば 1900 ページ待ち時間が同じぐらいのばらつきという中でできてるということで、発生はいけないかというそういう趣旨のコメントを理解しました。
1:54:48	通りです。
1:54:53	規制庁石井です。すいません私のほうをちょっと皆さんの理解なんですけどもおそらく今の議論をして、系統熱時効の時間が約 1 万時間で十分なのかっていう議論をしようとしている中で一番時間のデータが短時間のものと比べて、その変化がないという
1:55:13	ことが示せばということだから、この 125 万 0.2%の耐力にある中でも増えてきてるし、ほかの部分でも同じアップを一通りやってみて、
1:55:24	下がる傾向がないということが証明できれば、すべて 1000 時間 1 万時間で十分だっていう説明になるというふうに皆さんはおっしゃりたいのかなと思ったんですけどもよろしいでしょうか。
1:55:37	ただですね、説明不足で申し訳ありません。今のおっしゃった通りです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:41	よろしくお願いします。
1:55:44	これは大変いいでしょうか。
1:55:47	核になるのNmお願いします。
1:55:50	やはり
1:55:54	もう一つ理解できましたので、
1:55:57	この御シンのちょっとわかりやすい説明を目指して、
1:56:01	論法として期待と思います。以上です。
1:56:06	よろしくお願いします。今は平均値だけである範囲を絞っていただいている中の核データでのばらつきを消費した本府像みたいなつけて、それでも比較してみているのも、
1:56:21	必要があるのかなというのを持っているので、ちょっとどっちがとかっていうまず平均値だけで、
1:56:27	説明資料というスタッフやなくて、両方やってみて、それでも大丈夫というのを説明していただければなと思うんですけどもいかがでしょうか。
1:56:39	シノザキで 3.3 イメージされてと思うのプロフィットエラーバーがついてるという。
1:56:50	これ褒められていくかっていうのは先ほどオザワさんご出席いただきたいとの統計処理のやり方という評価をすると確認質問 1 回確認して、それを反映できればというところで実感します。
1:57:07	そういう感じをお願いできればなというふうに思います。今ちょっと儘田さんと話し浮腫その辺が必要なんじゃないかなということで、私の方からコメントさせていただきます。
1:57:24	フクダさん、何かございますか。
1:57:28	規制庁フクダです。これに関しては特にコメントございません。
1:57:34	ありがとうございます。
1:57:36	そのことについて、
1:57:39	うん。
1:57:40	はい。
1:57:45	。
1:57:48	規制庁オザワです。
1:57:51	こう機械的特性の評価統計的な処理の考え方は低温でも 300 増の 1000 時間でも同じように、
1:58:02	検討いただけるということでお願いしたいとお願いしていると思ってるんですがそれでよろしい。
1:58:10	山崎です。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:12	想定いたしました。
1:58:14	同様の説明を試みたいと。
1:58:18	思います。
1:58:19	以上です。
1:58:34	シノザキさんすいません配当本体の資料の中で、説明方針のところに統計処理を行う製品な記載で人繰り書いていただいて今度はこちらからもいろいろ要請要望を出してやっていただくので、
1:58:51	そういう要望を踏まえてどういう統計処理を行ったのかっていうことを含めて、適切に今後説明の中では被災をしていただきたいなと思うんですけども、よろしいでしょうか。
1:59:03	そうしましたら、基本的なご意見
1:59:09	今の御説明ご出席いただいた中で、
1:59:14	我々議長にご指摘いただいた内容を理解できるかどうかということではですね、この時間にちょっと社内でも待っていただいて、具体的なですね、
1:59:30	こういう評価をしたというふうの結果をお示しすることで
1:59:35	空気を
1:59:39	いただきたいなという考えを今持っています。
1:59:46	以上です。
1:59:49	その方が抜けがないかなと思うので、ちょっとやり方についてご相談なんですけど、まず費用を作っていたきたいとお約束いただいたマトリクス表の中でも、まず、後で基準戻っちゃうんですけど実際に今日いろんなコメント決定のシノザキさんのほうで①から④っていうふうにしていただいたんですけども。
2:00:09	③の中で、地域格差幾何そこに雇用保険のアメリシウム踏まえて、融資が析出するのかっていうの証明はこういうことをやりますという関連で同じような評価を行うものがあつた場合には、それぞれ①②③④に進めていただいて、
2:00:27	その中でもすでにここまでデータありますっていうのをマトリクスの中で適切に表に出ていただければと思うんですけどそれは可能でしょうか。
2:00:47	すみません。
2:01:30	失礼しましたシノザキ承知いたしました対応させていただきます。
2:01:36	よろしくお願いします。
2:01:38	ほかに何かコメント等ありますか。
2:01:44	すみません大滝です。はい、お願いします。ちょっとすみません。僕の理解をちょっと買ってる観点から溢水さんが今言われている。
2:01:54	次回のセンターで今日のコメントっていうか面談踏まえて、もう1回対応方針。
2:02:01	マトリクスまとめるっていうことなんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:05	何か伊勢丹今考えてるマトリックスとどういうイメージなのかっていう、ちょっと共通の認識とか、もう一つちょっと解説してもらっている。
2:02:15	わかりました。
2:02:17	(4)ですけれども、平常 1 ページで、
2:02:22	例えば①だったら、何をもってっていうのは、
2:02:27	所在地は私の理解が間違っていたら、本当に丸一だったら結晶ニューサイズを何かと何かで比較するで再度比較資料には人高金利強の画像からやるとですねに終わっているのは例えば 300°C1000 時間の資料の職員、
2:02:47	終わってます熱処理材は終わってます。
2:02:50	200° C1 万時間の所機材が終わってません、200°Cの制限時間は 1 万時間も終わってませんだったら終わってない部分はまだバッチとか終わってる部分は丸そういう何をどのデータからが、
2:03:05	終わってると思っていないかをきちんと整備すれば、あと何をやらなきゃいけないのかっていうのと、都市、
2:03:13	アベルコさんとディー・エヌ・エー側でやろうとしていることの妥当性バー何女のデータから評価するっていうのが正確に規制庁側の基盤リート確信部分が理解できるというふうに思ったので、
2:03:26	そういう観点でまず何よっていう項目が縦軸に並んで、
2:03:32	次に、どういうデータからっていうのが並んで、
2:03:35	200 の水位つまん地盤の初期財投各駅処理後の材料、それから 300°C1000 時間の初期台と。
2:03:46	それ以後の概要でどこまでやってるかってないかっていうなマトリックスのができればいいのかなと思っていました。例えば③とかだったら、
2:03:57	何をの部分かホウ素加工部署制っていうのをどのデータかなっていうのは抽出段差法によるエックス線回折分析データからいえるのも問い合わせ、ただ
2:04:10	所変更さんとPMさんのほうで、
2:04:13	全部やらなくても証明できるんだったら、そこは必要とか不要とか分けてもらって、考え方もあるかもしれないですけど。
2:04:20	その必要不用がそれを見せてもらって、基盤字としているのが革新部門でそれが本当に不稼動かという判断も含めて、
2:04:30	スタートラインに立てるのかなと思ってました。以上補足なんですけども、オザキさんでしょうか。
2:04:37	大体理解はしてみました。
2:04:41	神戸製鋼とノすり合わせまで理解というか私から特に。
2:04:48	ただ何ヶ所も今溢水サーバーっていうのは公取てるだという、何かもし

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:55	なんだろう。今の部分の話っていうのをすぐ
2:04:58	水できるのであれば何か浦上とかバーッと表とか、それをこう何か。
2:05:04	今のその神戸製鋼が出してるような資料もこういうイメージで示してあげたらそれが何か一番出戻りがない。
2:05:13	これやってくれと。
2:05:15	示してくれっていうと、多分お互いに誤解がないんじゃないのかなと。
2:05:20	いかがでしょうか。
2:05:26	ちょっとホワイトボードに書いていますんで待ってください。
2:09:51	沢山なったら見えました。
2:09:55	見ますと、
2:09:58	ヤマザワ壱番屋にちょっとまた話私ども目的。
2:10:02	何もそんな
2:10:04	よかった視聴覚試行とかというのが、
2:10:07	さっきちょっと別途示した、何を企画するのかっていうのは例えばフェイス商流サイズを 100 すると。
2:10:15	結晶の再教育しているため、試験とか観察して何をしているのかっていうのは、
2:10:21	現行顕微鏡観察
2:10:24	実際に私或いは詳しい決まりリターンで 200°Cのほうは 100 名ほどとか雨だけが 75 億組まれるけど、これは代替商品と実際観測しているの。
2:10:40	ところでになろうかとか、
2:10:43	800°Cは別のためなのか。
2:10:47	それからもう一つのほうが 2 番目に書いてあるその方策を整備するのはどういふふうなによって残りを比較します。
2:10:55	それでは採決を持って行って、やはりCCFなんかをよく教育世界的にあります。
2:11:03	これについて、例えば、
2:11:05	こちらとしては今およっていふふうな考え方もあると思うので、
2:11:09	それであれば、未捌きけど一般的にこれは基本だと思っているのがあれば、
2:11:17	そういう団体もらっても、
2:11:20	どうなった説明になるのかという。
2:11:24	こういうマトリックスを申請社会で考えてもらって、さっき私がちょっと行ったらフェーズだめな場合で、見た目は③のことなんですけど。
2:11:35	マグネシウムの固溶でしたっけそれがあかないかっていうのが③の中と一部として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:43	追加されていけないのであれば、その③①①③マニュアルでスタートに内訳をまたちょっと細かく
2:11:51	入ってもらえればなと思うんですけど。
2:11:54	どうでしょうか。
2:11:58	ありがとうございますシノザキですが、かなり変わっています。
2:12:05	ベイズチームの雇用の話のところに入ってくる。
2:12:10	ここまで御説明いただきました後、こちらの
2:12:15	あれかなと思いますので、このような取り組みとして、
2:12:23	全部させていただきたいと思いました。以上です。
2:12:27	ただあんまり一夜ベースのカードこういう感じで全部説明できるように整理してもらえればなというふうに思います。それが絶対ではないので、そこは申請者側でまず自分たちが説明したい内容を適切に
2:12:43	整理するとこういうマトリクス繋がってるの検討していただければなというふうに思います。
2:12:49	よろしくお願いします。
2:12:52	また、ちなみに、どのくらい時間的にはかかりそうですかね。
2:13:07	ちょっと
2:13:10	今、
2:13:12	お答えできない。
2:13:13	はい。
2:13:15	ちょっとまた別途、
2:13:17	社内で工程単位で表示させていただいて、そこをまた
2:13:24	ゲンキーの方から、
2:13:26	ご連絡させていただいてないとそんなに
2:13:31	当然、二目の販売の話ではないと思いますので、
2:13:35	できるだけ掃気機能のサービスという
2:13:39	議長。
2:13:41	ちょっと、
2:13:42	多分、
2:13:43	工程管理をさせていただければ。
2:13:46	はい。
2:13:47	承知しましたじゃあその工程単位についてまず検討していただいてマトリクスをつくってもらって、できるだけ早い時期に次回の面談で、
2:13:57	その使用まずフィックスして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:59	実際のやることやらなきやいけない事を進めてもらえれば効率的に進むかと思うので、そういう段取りでよろしくをお願いします。
2:14:09	お聞かせました。
2:14:14	ほかに何かコメントありますでしょうか。
2:14:16	はい。
2:14:27	規制庁の会議室な一特段コメントはないんですけども、規制庁ドア基盤にフナダさんなサイトのレター
2:14:37	ですけど、ございません。
2:14:40	フクダですございません。
2:14:44	瀧田モリノさんいかがでした。
2:14:50	大丈夫です。
2:14:52	オザキですが、特に何もありません、ただちょっとこの会議終わったとまたちょっと明日以降の打ち合わせ、また相談させていただいてというコメントします。
2:15:07	わかりました。TRACENuclear公務成功いかがでしょうか。
2:15:15	創発塾クリアは特にございませんが、ちょっとお伺いしたいんですけど今オザキさんがあった以降の打ち合わせとおっしゃったの規制庁さんの中での打ち合わせという意味ですよね。
2:15:28	その通りで、明日以降また面だとか入っているとの打ち合わせのことです。
2:15:33	はい、ありがとうございます。
2:15:36	超えることはいかがですか。
2:15:39	指摘事項です特にございません。
2:15:45	これをもって本日の現在ヒアリング終了します。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。